

# 文化七尾



第60号



## 「ふるさと文化の魂

つなごう！」

これは、令和二年度の七尾市文化協会の活動テーマです。「能登島町、中島町、田鶴浜町、そして、七尾市のそれぞれの地域の決してなくしてはならないよさ、魂をつなぎ合い、さらに前進していきましょう」という願いが込められています。

さて、昭和五十七年に能登島大橋が開通し、平成十年には、写真の中の能登農道橋（愛称 ツインブリッジのと）が完成しました。この二つの架け橋により、能登島にお住まいの皆様のご生活改善だけではなく、現在の新制七尾市民にとってもなくてはならないものになっています。

七尾市文化協会会員一人一人の心や各支部の間にたくさん強い架け橋を架け、互いにつながり合い、七尾市の活性化にがんばりましょう。

（写真・文 坂井 善久）



# 令和2年度 七尾市文化協会定期総会（書面決議）

本年度の定期総会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、皆様からご提出いただいた「書面表決書」による書面議決によって実施いたしました。その結果報告です。

今後の事業計画につきましては、諸事情を勘案し進めていく所存であり、縮小、中止、延期もあり得ることをご理解くださいますようお願い申し上げます。



集計数 125/144票 (87%)

◎令和元年度事業報告・一般会計報告  
可決 (賛成:122票 反対:1票 無効:2票)

◎令和元年度受託事業会計報告  
可決 (賛成:123票 反対:0票 無効:2票)

◎令和2年度役員(理事)の変更(案)  
可決 (賛成:122票 反対:0票 無効:3票)

◎令和2年度活動方針及び活動目標(案)  
可決 (賛成:122票 反対:0票 無効:3票)

◎令和2年度事業計画(案)・一般会計予算(案)  
可決 (賛成:118票 反対:2票 無効:5票)

◎令和2年度受託事業予算(案)  
可決 (賛成:123票 反対:0票 無効:2票)

すべての議案について、上記の通り可決されました。

## 令和2年度 活動方針及び具体目標

### ◎活動方針

活動テーマ

『ふるさと文化の魂つなごう!』

「海山・等伯・七尾城・赤蔵・万葉・民話島」

- 1 ふるさとの自然や歴史、民話や伝説を訪いて更なるふるさと文化の創造を育み、人及び地域の文化活動を進めよう。
- 2 七尾市文化協会会員が丸となって高齢化時代に対応できる協会組織を作りあげよう。
- 3 文化他団体や福祉団体、観光団体等との連携を図り文化活動による地域の活性化を進めよう。

### ◎具体目標

- 1 各団体にはスローガンを、各発表会にはテーマを掲げ、個性豊かな特色ある団体活動を創造していく。
- 2 少子後継化委員会や各団体活動を通して、各団体の会員を最低でも複数人(2人以上)増員できるよう努力する。
- 3 支部間交流を盛んにし、団体組織力の増進を図り、支部の活動を一層深める。

## 第19回 能登あかくら山田鶴浜俳句大会 兼題募集!

テーマ 「当季雑詠」 自作未発表に限ります。  
作品は七尾市文化協会に帰属し、返却は致しません。

選者 西田さい雪 長徳谷とし 中川 雅雪  
高岡 幸子 松本 慶子 赤島磨智子

募集期間 令和2年7月20日(月)

投句料 3句1組 1,000円

お問合せ先

能登あかくら山田鶴浜俳句大会実行委員会  
〒929-2121  
七尾市田鶴浜町へ-10-1 小谷内 和央方  
TEL・FAX (0767) 68-3443



# 第五十二回 七尾文芸のつどい

## 【短歌の部】

### 【最優秀賞】

喉そらし水飲む少女はミズキの木満たせぬ渴き持ちて伸びゆく  
七尾市 木倉由美子

### 【等伯賞】

じじと私を呼ばふ曾孫の八十四才おみなにて候ふ  
羽咋市 坂本 外美

### 【北國新聞社長賞】

蒔き時は花散る頃と教はりき一畝なれど人参も蒔く  
羽咋市 山崎由利江

### 【秀逸】 山崎国枝子選

雑沓に呑み込まれては抜け出でてまた呑み込まれ今日の吾あり  
マスクして証書を受ける卒業式 こんな事もいつか話そう  
蒔きことの多くもあれど肅々とソメイヨシノはほんのりあかし  
じじと私を呼ばふ曾孫の八十四才おみなにて候ふ  
詠草の作品集に男の名少数派なれど我が名もあり

### 【秀逸】 堀田重則選

喉そらし水飲む少女はミズキの木満たせぬ渴き持ちて伸びゆく  
うらら日の牧に四肢折る乳牛の群れ花見のようにうつつに眺む  
蒔き時は花散る頃と教はりき一畝なれど人参も蒔く  
若き日の思考回路に信号あり冒険とどめ今のさきわい  
晴れた日に秋収穫の大豆むくひとりゆつくりハウスの中で

### 【秀逸】 竹内貴美代選

喉そらし水飲む少女はミズキの木満たせぬ渴き持ちて伸びゆく  
一バック百円の鯨皮をむき造るなめろう絶品の味  
肉親を忘れし姉が丸暗記の正信偈誦す面会室に  
咲き満つる巷に花の敵戒令今宵逢ふ人みなマスクして  
九十歳の二人の母は頬張りぬ苺ソフトを乙女のように

## 【俳句の部】

### 【最優秀賞】

のめり込む史書今佳境明易し  
七尾市 形田千恵子

### 【等伯賞】

短夜の闇を切り裂く救急車  
能登町 政田ますみ

### 【北國新聞社長賞】

船音の往き来に浦の明易し  
珠洲市 松本 寿憲

## 【俳句】 「短夜」「風薫る」

### 駒形隼男選

【特選】 みどり児の百日参り風薫る  
宿坊の沙弥の振鈴明易し  
船音の往き来に浦の明易し

### 【秀逸】 組子打つ建具の町や風薫る

初産の牛に短夜使ひ切る  
この村の珠の赤子へ風薫る  
耳標付し仔牛放ちぬ夏の朝  
薫風も楽しみて釣る山の湖

### 長徳谷とし選

【特選】 のめり込む史書今佳境明易し  
薫風を歩すや城址の尽きるまで  
薫風を受けて森林浴楽し

### 【秀逸】 真新し制服の列風薫る

短夜を寝足りて野良に動しめる  
船音の往き来に浦の明易し  
ふる里の話は尽きず夜の短か  
にぎはし結の小昼や風薫る

### 松本慶子選

【特選】 風薫る能登路花嫁のれん号  
新品の自転車こく子風薫る  
短夜の闇を切り裂く救急車

### 【秀逸】 薫風やクルーズ船の着く埠頭

農頭中取り薫風に憑ひけり  
短夜や母の苦勞を語る姉  
鳥となるバラクラライター風薫る  
風薫る園児招きて野点席

### 赤島磨智子選

【特選】 初産の牛に短夜使ひ切る  
薫風の波たをやかに浜の湾  
短夜の闇を切り裂く救急車

### 【秀逸】 家持の行脚の能登路風薫る

のめり込む史書今佳境明易し  
薫風や築百年の雨戸練る  
修復の成りて山門風薫る  
等伯の故郷永久に風薫る

## 【川柳の部】

### 【最優秀賞】

無観客肌のおつかる音響く  
七尾市 澤野千代美

### 【等伯賞】

ふる里が肌に染みてる能登育ち  
金沢市 岩崎 光人

### 【北國新聞社長賞】

本心を五感で見抜く年の功  
七尾市 網谷 広子

### 【川柳】 「感」

#### 赤池 加久選

【特選】 本心を五感で見抜く年の功  
感動の機会奪ったコロナ禍  
感謝して書く遺言がゆれ動く

### 【秀逸】 感動をくれたドラマの泣き笑い

ファッションに敏感若い娘のセンス  
同類と感じて長いおつき合い  
隔世の感がただよう育ちの差  
流感がバンデミックになる怖さ

### 【肌】

#### 山形 和子選

【特選】 無観客肌のおつかる音響く  
ふる里が肌に染みてる能登育ち  
初孫のお手てふんわり雪の肌

### 【秀逸】 肌布団さえも重いと母は病む

一肌を脱ぐと言いつつ出ししるる  
人肌の地酒五体を駆け巡り  
寝る時も肌身離さず持つスマホ  
火の車ひと肌脱いでくれた父

### 【ふんわり】

#### 尾田 洋子選

【特選】 あるがままふんわりヒラリ彼岸まで  
子宝をふんわり包む妊婦服  
ふんわりと免許返納させる孫

### 【秀逸】 ふんわりと浮かんで雲は風まかせ

時に惚けふんわりと出る嘘に慣れ  
たんぽぽの綿毛ふんわり好奇心  
愛し子をふんわり包むバスタオル  
産声がふんわり包む過疎の村

石川県七尾美術館 展覧会情報

連絡先 ☎0767-53-1500

<https://nanao-art-museum.jp>

開館時間 午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

「伝えゆく池田コレクションの魅力」

〈第1期〉～日本画・彫刻を中心に～／～美濃焼と漆工を味わう～  
 〈第2期〉～うつわバラエティ～／～イケコレでZOO～

- ◆会 期 《第1期》6月27日（土）～8月2日（日）  
 《第2期》8月8日（土）～9月13日（日）
- ◆観 覧 料 一般 350 円（280 円）、大高生 280 円（220 円）、  
 中学生以下無料 ※（ ）内は 20 名以上の団体料金  
 ※祝日は 70 歳以上の方観覧料無料
- ◆休 館 日 毎週月曜日（8月10日は開館）  
 8月3日～7日、8月11日

画像：左「色絵山水図瓢形大徳利 吉田屋窯」、右「納涼美人図 宮川長春  
 ※何れも池田コレクション、当館蔵。



「長谷川等伯展 ～収蔵品にみる等伯と長谷川派～」

- ◆会 期 9月19日（土）～10月25日（日）
- ◆観 覧 料 一般 500 円（400 円）、大高生 350 円（300 円）  
 ※中学生以下無料、（ ）内は 20 名以上の団体料金  
 ※9月21日（月・祝）・22日（火・祝）は 70 歳以上  
 の方観覧料団体割引
- ◆休 館 日 毎週月曜日及び9月23日（9月21日は開館）

本年春に開催中止となった「長谷川等伯展」を、会期・内容を変更した形で改めて開催。当館の所蔵品・寄託品より、等伯若年期制作の仏画や能登ゆかりの「長谷川派」絵師たちの作品などを中心に、名品の数々計 27 点を紹介します。

画像：左「十六羅漢図」（部分） 長谷川信春（等伯） 七尾市・靈泉寺蔵  
 右「愛宕権現図」 長谷川信春（等伯） 当館蔵



※「新型コロナウイルス感染症」感染拡大の影響により、会期や展覧会等を変更しています。また、今後の状況により変更が生じる場合もありますので、最新情報は当館HPなどでご確認ください。

発 行 七尾市文化協会

〒926-0021  
 七尾市本府中町毛64 池田家内  
 TEL(0767)53-0596 FAX(0767)54-8550  
 Eメール：mail@bunka-nanao.jp  
 ホームページ：http://www.bunka-nanao.jp

編集委員 坂井善久 山原昌娃 谷口忠 小谷内和央 内藤雄鵬 道海恵子  
 発行日 2020年7月7日

表紙題字：清水 聖鵬 表紙：写真 文 坂井善久